

# 特集

## ★「NO！スポハラ」活動の概要・取り組み★

# スポハラ(スポーツ・ハラスメント)に、 みんなが『NO!』と言う 社会を目指して

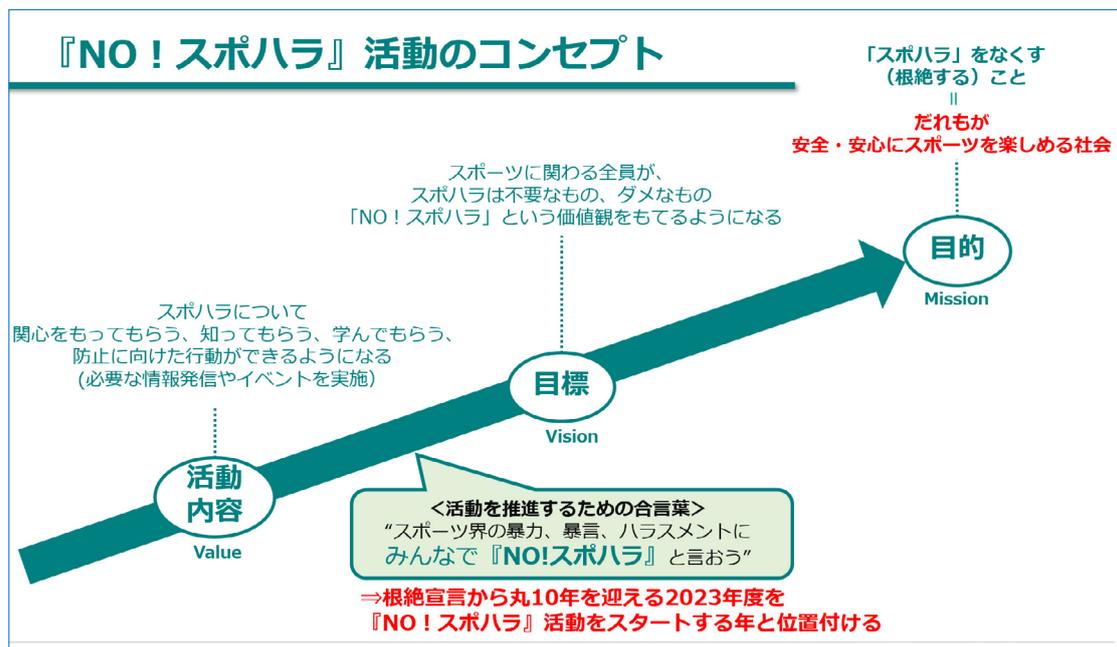


昨今、スポーツの現場における、暴力、暴言、各種ハラスメント等の不適切行為が大きな社会問題として取り上げられています。日本スポーツ協会では、今年度、5つのスポーツ関係団体と共にスポーツ界における暴力、暴言、ハラスメント等の不適切行為(スポハラ=スポーツ・ハラスメント)の根絶を目指し、「NO！スポハラ」活動を開始しました。

そこで今回は、「NO！スポハラ」活動の概要や取り組みについてご紹介します。

2013(平成25)年4月25日に日本スポーツ協会(JSPO)等が「スポーツ界における暴力行為根絶宣言(以下、「根絶宣言」)を発出してから10年となる2023(令和5)年4月25日に、JSPO、日本オリンピック委員会(JOC)、日本パラスポーツ協会(JPSA)、日本中学校体育連盟、全国高等学校体育連盟および大学スポーツ協会(UNIVAS)の6団体共同で、「NO！スポハラ」活動を始動しました。

この活動では、スポハラ(スポーツ・ハラスメント)をなくし、誰もが安全・安心にスポーツを楽しめる社会をつくることを最終的なミッションとしております。



根絶宣言を発出してから、スポーツ界では主に指導者側に研修会等を通じ、“スポーツに暴力、暴言、ハラスメントなどのスポハラはあってはならないもの”という考え方を浸透させてきました。多くの指導者の方々はこの考えを理解し、日々、『誰もが、安全・安心にスポーツを楽しめる環境』づくりに取り組んでいただいています。しかしながら、根絶宣言を発出してから10年がたつ現在においても、いまだスポーツ界における暴力、暴言、ハラスメントなどの不適切行為がなくなるまでには至っておりません。

一方で、このような不適切行為をなくすことに取り組むのは指導者だけでしょうか？JSPOではこの問題に対し、スポーツにかかわる全員が向き合う必要があると考えます。

例えば、保護者から指導者への不適切行為、子ども同士や、保護者間での不適切行為、指導者から審判などのスタッフへの不適切行為などもなくしていかなければなりません。

そこで、「NO！スポハラ」活動では、スポハラを以下のとおり意味づけています。

### ◆スポハラ(スポーツ・ハラスメント)とは？

スポーツの現場において、「暴力」、「暴言」、「ハラスメント」、「差別」など「安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為」のことです。

指導者と指導を受ける者との関係のみならず、スポーツの現場における関係者の誰によっても、また誰に対してであっても、「スポハラ」は起こり得ます。

つまり、誰もがスポハラの被害者にも加害者にもなり得る可能性があります。そのため、「NO！スポハラ」活動では、単なる指導者から選手へのスポハラをなくすための活動ではなく、「する・みる・ささえる」など、スポーツにかかわる、子どもから大人まで、すべての人々による、暴力、暴言、ハラスメントなどの不適切行為を総称したものを「スポハラ」と呼び、“スポーツ界に「スポハラ」なんていない！”、“まだ「スポハラ」なんてやっているの？”という価値観を広げ、スポーツ界からスポハラを追い出す活動を進めていきます。

活動の始動年となる本年度は、とりわけその活動の対象を保護者の方とし、保護者向けの情報発信やイベント等に力を入れています。

子どもたちのスポーツをいちばん近くで支える保護者の方に、まずは「スポハラ」の問題に目を向けていただき、関心を寄せていただく機会として、イベントを開催いたしました。

●7月30日開催オンラインセミナー

スポーツする子どもをもつ保護者の方必見！

子どもを『スポハラ』から守る！  
～「スポハラ」を知る・学ぶ・防ぐ～  
オンラインセミナー

参加無料  
7.30  
10:30～12:00  
オンライン開催  
定員300名様

セミナーテーマ  
子どもを「スポハラ」から守るために  
保護者が知っておくべきこと

【本日の「スポハラ・ハラスメント」とは、スポーツの場内外で、「暴力」、「脅迫」、「ハラスメント」、「罵倒」など「言葉」によるスポーツを楽しむことを阻害する行為のことを指し、そのほか子どもを脅かす行為も含まれる場合があります。】

【パネリスト】  
1. 川崎 浩一さん  
2. 藤田 真由美さん  
3. 藤田 真由美さん  
4. 藤田 真由美さん

【パネリスト】  
土屋 裕輔 さん  
大塚 裕輔 さん  
「NO！スポハラ」活動実行委員会  
代表理事  
「NO！スポハラ」活動実行委員会  
代表理事

【プログラム】  
10:30 講演  
『スポハラってなに？』  
・子ども「スポハラ」とはなに？  
・暴力、脅迫「スポハラ」？  
・スポーツで起こるハラスメントは、「スポハラ」に属しない？  
10:45 パネルディスカッション  
『スポーツはなぜ必要？』  
『スポーツはなぜ必要？』  
『スポーツはなぜ必要？』

【お申し込み】  
石段QRコードの「NO！スポハラ」活動情報サイトからお申し込みください  
公益財団法人日本スポーツ協会「NO！スポハラ」活動事務局

●9月17日開催ワークショップ

対面形式 ワークショップ  
【実践編】  
子どもたちを安全にスポハラから守る

参加料 無料

安全 安心

～子どもたちが安全・安心にスポーツを楽しむ社会をつくるために、保護者ができることってなんだろう？～

- ✓ 実践編として、複数のアクティビティを行い、多角的な視点から学びを深めます。
- ✓ 指導者養成等のプロフェッショナルであるJSPOコーチペロソナラー等が講師として学びをサポート。
- ✓ ワークショップを通じてまとめた内容を、前日、公表する予定としていますので、あなたの意見がスポーツ界の今後を築き上げるきっかけになるかもしれません！

定員 20名

9/17日  
10:00～12:00  
《120分》

※申込方法は  
7/30セミナー  
参加時にご案内

【お問合せ】  
公益財団法人日本スポーツ協会「NO！スポハラ」活動事務局  
【主催】 JSPO

会場：JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE  
(東京駅前新館2階) 北沢4丁目2号

※オンラインセミナーは下記URL よりオンデマンド動画をご視聴いただけます。

<https://www.japan-sports.or.jp/spohara/event/#cont03>



「NO！スポハラ」活動では、保護者向けの企画以外にも、さまざまな情報発信や企画等を予定しており、詳細は、「NO！スポハラ」活動のWEBサイトおよび日本スポーツ協会公式SNS(@JSPO\_official)にてご覧いただけます。

●「NO！スポハラ」活動WEBサイト

<https://www.japan-sports.or.jp/spohara/>



NO!  
スポハラ

スポーツ・ハラスメント  
(暴力、暴言、ハラスメント等)に、  
みんなが『NO！』と言う社会を目指して

↓

©JPSA/X1

「NO！スポハラ」活動に賛同いただける方はぜひ、#noスポハラとSNS等で投稿いただき、スポハラに、みんなが『NO！』と言う社会を目指して、「NO！スポハラ」活動の輪を広げていきましょう！



鈴木大地さん



益子直美さん



谷本歩実さん



<日本スポーツ協会公式SNS>

Facebook : <https://www.facebook.com/JSCO.Association>



X (旧Twitter) : [@JSCO\\_official](https://twitter.com/JSCO_official)

YouTube : [@JSCO\\_official](https://www.youtube.com/@JSCO_official)

